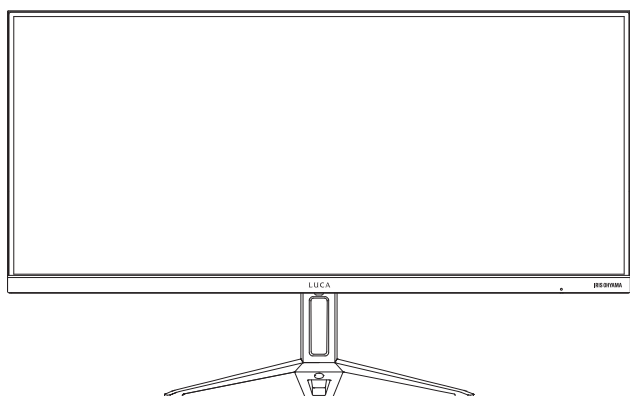


ウルトラワイドモニター ILD-AW29FHD

取扱説明書



もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	4
各部の名称	5

準備

設置	7
接続	9

使いかた

使いかた	11
設定	13
お手入れ	14

こんなときには

故障かな？と思ったら	15
仕様	17
保証とアフターサービス	裏表紙

この商品は海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示しています。

電源コード・ACアダプターは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良
になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実
に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや移動するときは、必ず電源
コードのプラグをコンセントから抜
き、ACアダプターのコネクターを本
体から抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

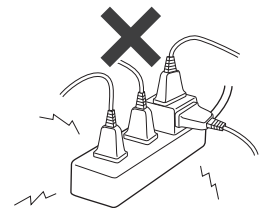
- ぬれた手で電源コードのプラグやACア
ダプター差し込みプラグ、ACアダ
プターのコネクターの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 交流100V以外では使わない
- 海外で使わない
火災・感電の原因になります。
本機は日本国内専用です。船舶の電源や発
電機、電圧の異なる海外の電源では使用し
ないでください。
- 電源コード、ACアダプターを傷つけ
ない
- 持ち運び時や収納時に電源コード、
ACアダプターを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ
張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込
むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因に
なります。



- 電源プラグをコンセントから抜くとき
はコードを無理に引っ張らない
コードを引っ張るとコードが損傷し、火災
や感電の原因になります。
- 電源コード、ACアダプターが傷んだ
り、コンセントの差し込みがゆるいと
きは使わない
ショートによる火災・感電の原因になりま
す。電源コードが破損したときは、アイリ
スコールへお問い合わせください。
- 乳幼児に電源コードのプラグやACア
ダプターのコネクターをなめさせない
けがや感電の原因になります。
- コンセントや延長コードなどの定格を
超える使いかたをしない
火災の原因になります。



- 付属のACアダプターを他の機器に接
続しない
- 付属以外のACアダプターを本機に接
続しない
火災や感電の原因になります。
付属のACアダプターは本機専用です。
- 傷や異常のある電源コードまたはAC
アダプターを使用しない
故障、発熱、発火、破裂の原因になります。



- 梱包用の袋や小さな部品を乳幼児の手
が届くところに置かない
袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み
込んだりすると、窒息の原因になります。



感電注意

- 雷が鳴りだしたら本機やACアダ
プター、電源コードや電源プラグに触れ
ない
感電の原因になります。

安全上の注意 つづき



プラグを抜く

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源コードのプラグをコンセントから抜き、ACアダプターのコネクタを本体から抜く

発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- 異常な音や臭いがする、煙が出ている
- 内部に水や異物が入った
- 本機を落としたり、本機の一部を破損した
- 正常に動作しない（画面が映らない）
- 電源コードに傷がある

→使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない

火災・感電・破裂・けが・動作不良の原因になります。

修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



水ぬれ禁止

- 水をかけない

- 水がかかるような場所で使用しない

火災・感電の原因になります。



- 不安定な場所に設置しない

ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや家財の破損の原因になります。

水平で安定した場所に設置してください。



- 通風孔をふさがない

火災の原因になります。



- 熱器具のそばで使わない

火災・感電・やけどの原因になります。



- 液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない

液晶パネルが割れてけがの原因になります。液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因になります。

万一パネル内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをし、医師に相談してください。また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師の診察を受けてください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 眼精疲労を防ぐため、以下を守る

液晶ディスプレイを見る作業を続けるときは、画面の明るさと周囲の明るさの差をなるべく小さくして使ってください。

また、連続して作業をするときは、1時間に10分から15分程度の休憩を取ってください。



プラグを抜く

- 長期間使わないときは、電源コードのプラグとACアダプター差し込みプラグを抜き、ACアダプターのコネクタを本体から抜く

絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。



- 倒したり、さかさまにして使用しない

火災の原因になります。



- 移動するときは、必ず本体を持ち、スタンドが抜けないように注意する

さかさまにしてスタンドを持つと、本体が外れて落下し、危険です。



- 設置時や液晶パネルの角度調整時に指をはさまないように気をつける

けがの原因になります。



- 湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用しない

火災や感電の原因になります。



- 人が通る場所では、電源コードや接続コードが足に引っかからないように注意する

足を引っかけると、転倒してけがをするおそれがあります。また、本体が転倒して、けがや周囲の物品を破損する原因になります。

使用上の注意

● 本書の表記と内容について

- ・ 本機の仕様および機能などは、ファームウェアの更新などにより予告なく変更されることがあります。
- ・ 本書に記載されている画面などのイラストは実際とは異なる場合があります。実際に表示される画面で確認してください。

● 液晶パネルについて

- ・ 液晶パネルには、画面の一部に欠点（黒い点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありませんのでご了承ください。
- ・ 見る角度や温度変化によって、色むらや明るさのむらが見えるときがありますが、故障ではありません。
- ・ 液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えないことがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・ 液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。常温での使用時に画面が暗くなるようになったら、アイリスコールへご相談ください。
- ・ 同じ画面を長時間表示していると、画面の焼き付きを起こすことがあります。パソコンやディスプレイを使わないときは電源を切ってください。

● 本機の温度について

- ・ 本機は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

● 部品の寿命について

- ・ 本機には有寿命部品が含まれています。有寿命部品の寿命は使用頻度や使用環境によって異なります。
- ・ 本機は一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されています。それ以外の環境での使用は部品の寿命を縮める原因となります。
- ・ 本機は24時間の連続使用を前提とした設計ではありません。24時間連続での使用は部品の寿命を縮める原因となります。

● お手入れについて

- ・ お手入れの際は、必ず本機および接続している機器の電源を切り、電源コードをコンセントから抜き、本体差し込みプラグを本体から抜いてください。
- ・ ベンジン・シンナー・アルコール・消毒薬・クリーナー・クリーニングペーパーは使わないでください。
また、化学ぞうきんを使用する場合は、化学ぞうきんの注意書きにしたがってください。
- ・ 殺虫剤や揮発性のあるものをかけないでください。
また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- ・ 液晶パネルの保護のため、パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押ししたりこすったりしないでください。傷・変色の原因になります。
- ・ 液晶パネルの表面に、結露による水滴など液体が付着した状態で使用しないでください。色むら・変色の原因になります。

● 輸送・設置について

- ・ 本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や欠点の増加のおそれがありますので、横倒しで輸送しないでください。
- ・ 液晶パネルは傷つきやすいので、手で強く押ししたり、固いもので押ししたりしないでください。
- ・ 本棚などの通気の悪い場所に設置するときは、本体と周囲との間に十分なスペースを空けてください。
- ・ 使わないときは、内部にほこりが入らないようにカバーなどをかけてください。

● 免責事項について

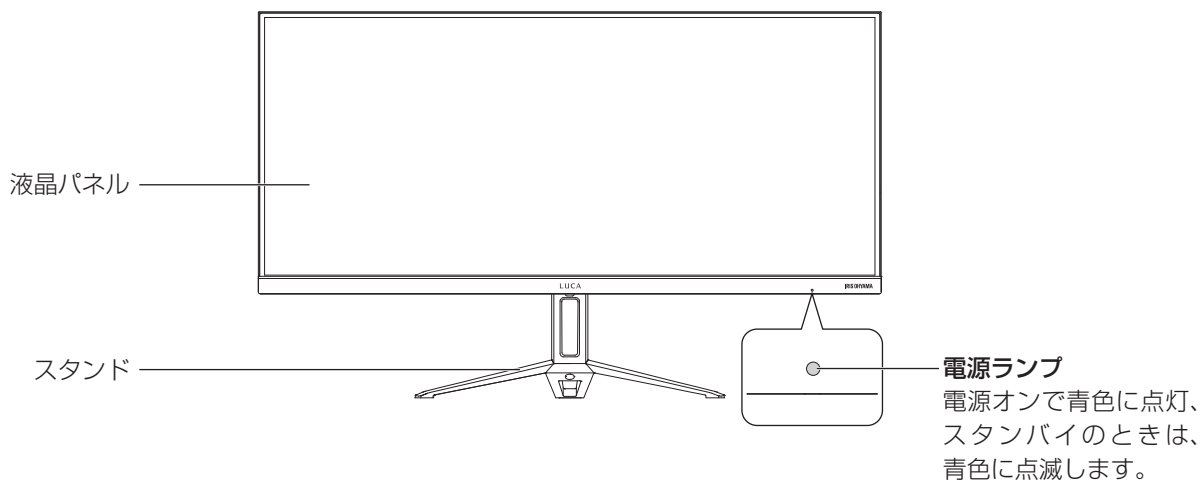
- ・ 地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

廃棄するとき

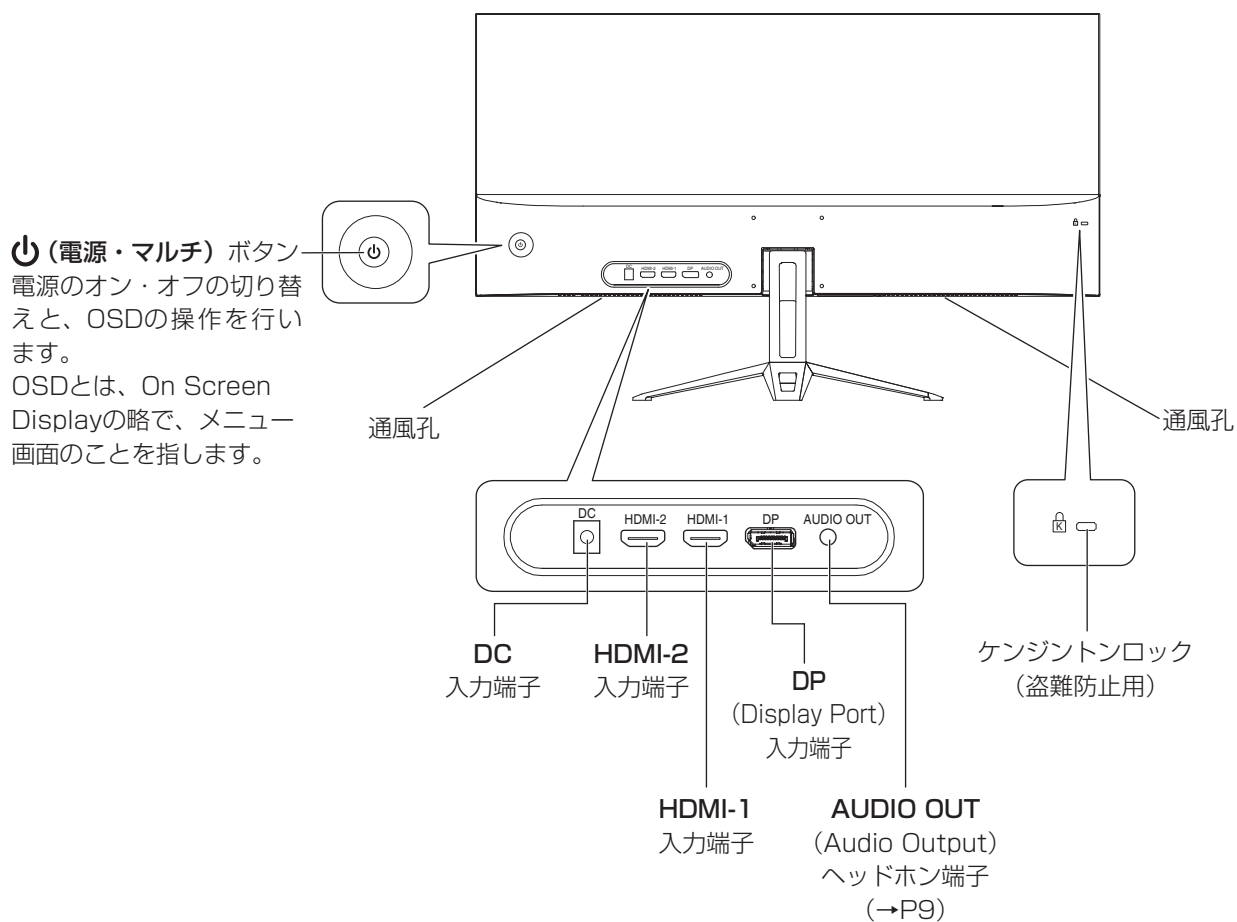
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

■ 本体前面



■ 本体背面



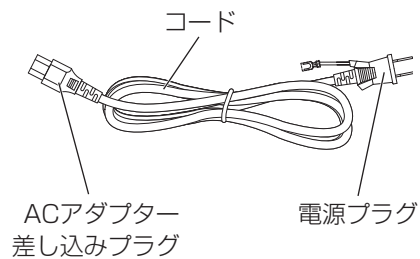
各部の名称 つづき

■ 付属品

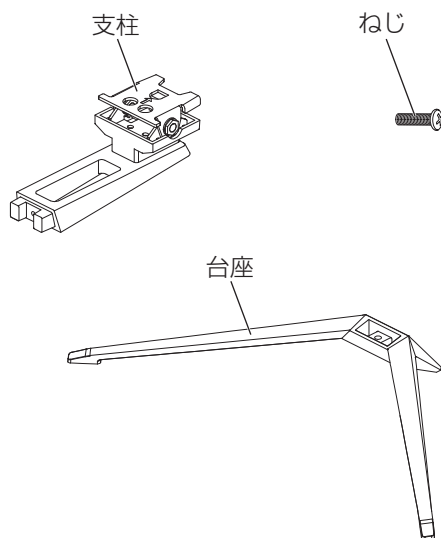
取扱説明書、保証書



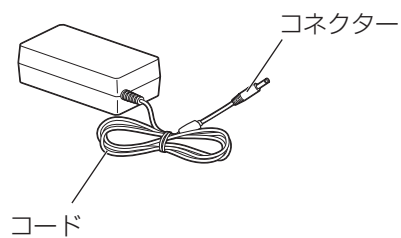
電源コード



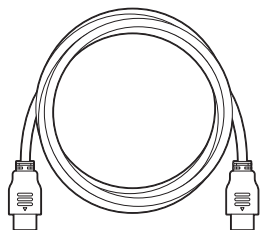
スタンド



ACアダプター



HDMIケーブル



設置

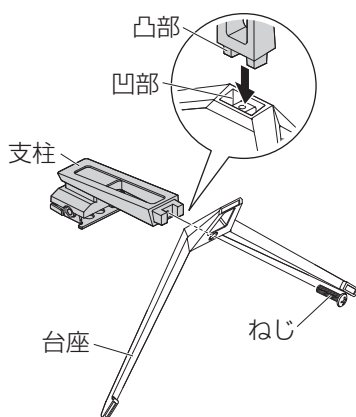
■ スタンドを取り付ける

台などの上に設置する場合は、付属のスタンドを取り付けてください。

1 台の上に毛布など柔らかい布を敷き、その上に液晶パネルを下向きにして本体を置く

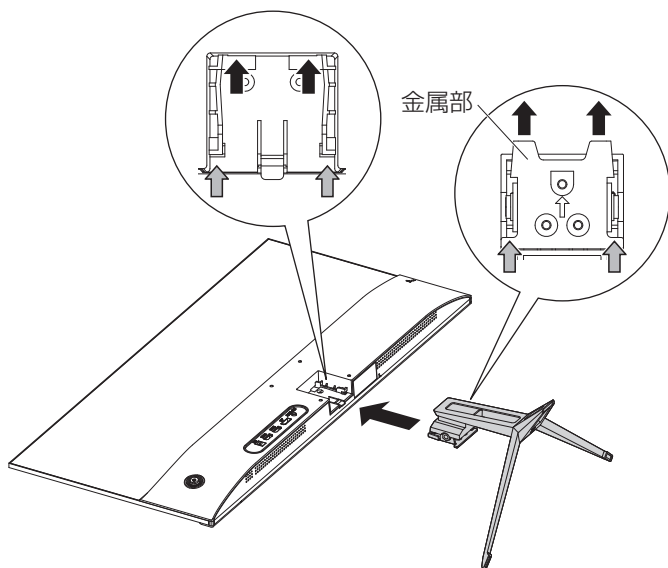
2 スタンドを組み立てる

- 支柱に取り付けられたねじを外し、支柱の凸部を、台座の凹部に取り付けて、ねじで固定します。



3 本体背面の支柱接続部に支柱を差し込んで取り付ける

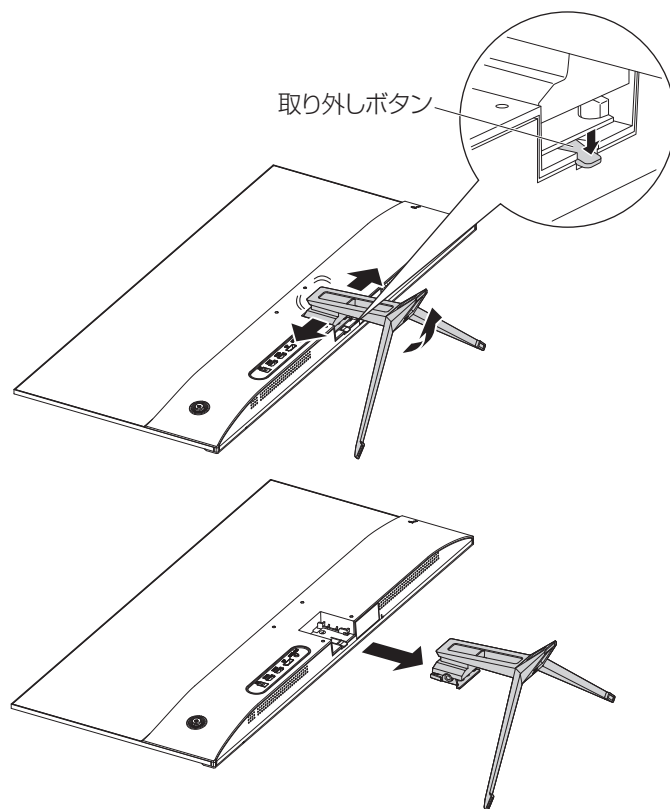
- 支柱の金属部を、本体背面の支柱接続部の同じ矢印の部分に差し込み（⇄は⇄に、↑は↑に）、しっかり固定されるまで押し込んでください。



■ スタンドを取り外す

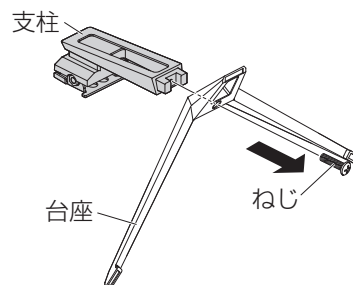
1 台の上に毛布など柔らかい布を敷き、その上に液晶パネルを下向きにして本体を置く

2 取り外しボタンを押し、スタンドを軽く持ちあげ左右に揺らしながら、軽く引っ張って外す



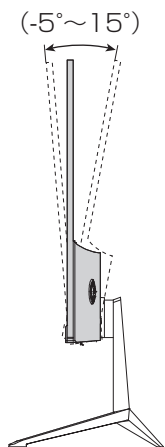
3 支柱を取り外す

- 台座に取り付けたねじを外し、支柱を取り外します。



■ 液晶パネルの角度調整

上下方向に角度を調整できます。



※ 液晶パネルを強く押さないでください。破損や転倒の原因になります。

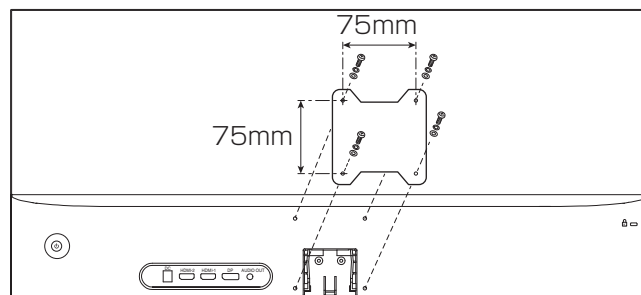
■ 市販のアームなどに取り付けるとき

本機は市販のディスプレイアームなどに取り付けて使用することができます。

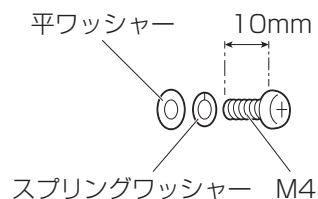
- ディスプレイアームはVESA規格に準拠したものを使用してください。

取付金具厚み：2.0 ~ 3.2mm

取付穴ピッチ：75×75mm



- 取付ねじ
サイズ：M4×10mm
締め付けトルク：80 ~ 100N・cm

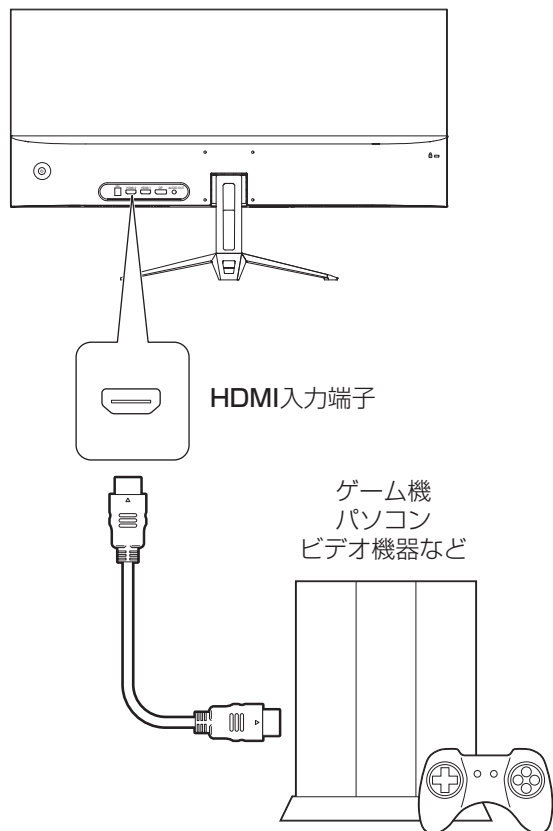


- アームの設置や設置場所についての安全上の注意などは、アームの取扱説明書をご覧ください。
- アームの取り付けは、お客様の責任において行ってください。万一、アームに付随する事故が発生した場合は、当社はその責を負いかねますので、ご了承ください。
- 取付ねじは、必ず上記の仕様のもを使用してください。上記以外のものを使用した場合は、液晶ディスプレイ内部の破損や、落下の原因になります。

接続

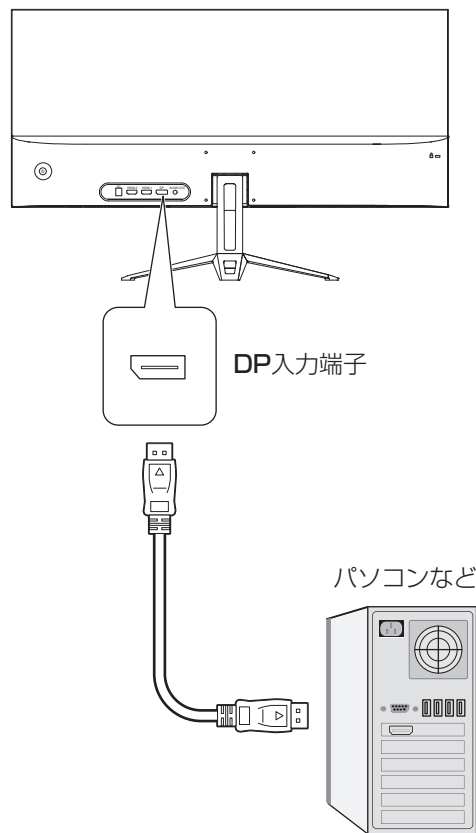
■ HDMI入力端子を使う場合

- ・ゲーム機・パソコン・ビデオ機器などのHDMI出力端子と、本機のHDMI入力端子を、HDMIケーブルで接続してください。
- ※ HDMI出力端子のない機器でも、変換ケーブルなどを使用すれば、映像を表示できる場合があります。
- ※ 機器によっては、本機で映像を表示できるように、解像度・周波数などの設定を行ってください。（通常は、接続する機器がディスプレイとして本機を識別して、解像度・周波数などを自動で設定します。）



■ Display Port入力端子を使う場合

- ・接続する機器のDisplay Port出力端子と、本機のDisplay Port入力端子を、Display Portケーブルで接続してください。
- ※ Display Port出力端子のない機器でも、変換ケーブルなどを使用すれば、映像を表示できる場合があります。
- ※ 機器によっては、本機で映像を表示できるように、解像度・周波数などの設定を行ってください。（通常は、接続する機器がディスプレイとして本機を識別して、解像度・周波数などを自動で設定します。）
- ※ Display Portケーブルは付属しておりませんので、別途お買い求めください。

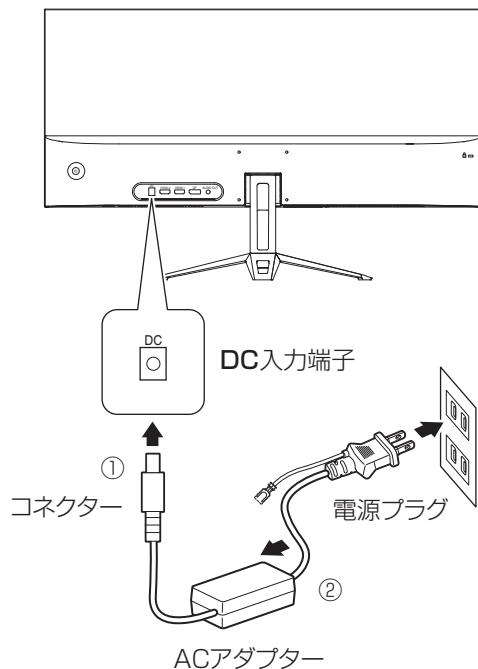


■ Audio Output端子を使う場合

- ・Audio Output端子にオーディオアンプなどを接続できます。
- ※ 接続ケーブルなどは付属しておりませんので、別途お買い求めください。
- ※ 本機は音声出力レベルは一定のため変更できません。

■ 電源コードを接続する

- ① 本体のDC入力端子にコネクターを差し込みます。
- ② 電源コードのACアダプター差し込みプラグをACアダプターに接続し、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

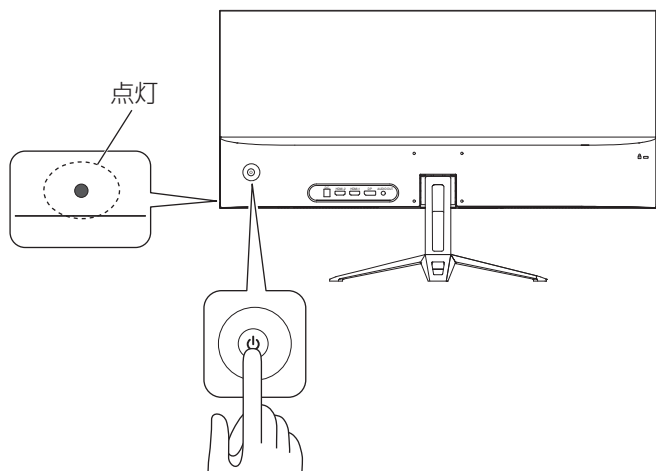


使いかた

■ 電源をオン／オフするには

電源をオンにする

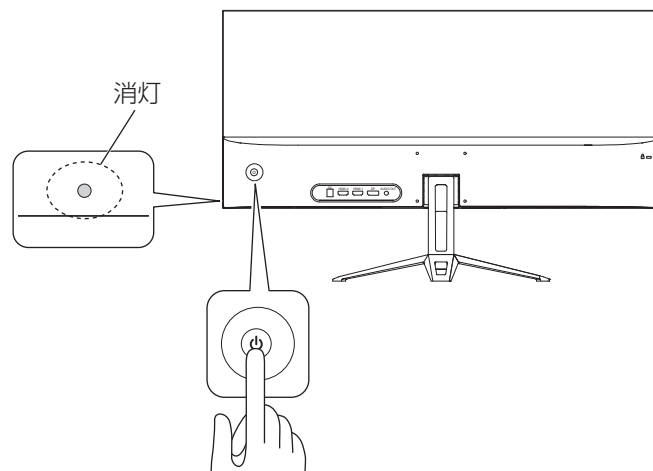
- ⏻（電源・マルチ）ボタンを押す
- ・ 電源ランプが青色に点灯します。



※ 電源を入れても入力がない場合は、画面に**No Signal**と表示され、スタンバイ状態になって電源ランプが青色に点滅します。

電源をオフにする

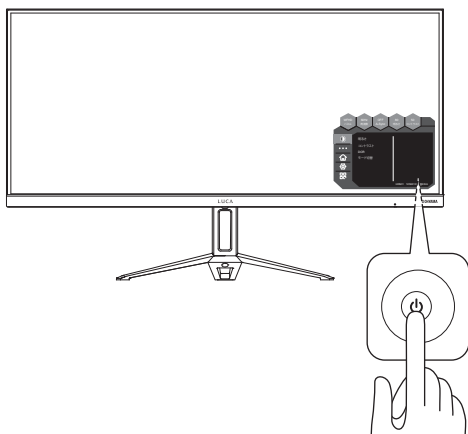
- ⏻（電源・マルチ）ボタンを長押しする
- ・ 電源ランプが消灯します。



■ ボタンの操作

設定

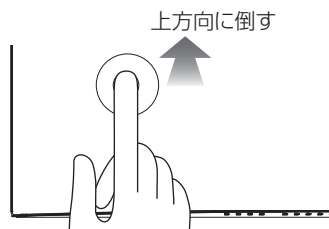
- ・ **⏻ (電源・マルチ)** ボタンを押すと、画面に設定メニューが表示されます。(→P13)



- ・ 選択項目が表示されたときは、上/下方向に倒して項目を選択し、正面から見て右方向に倒すか、**⏻ (電源・マルチ)** ボタンを押して、決定してください。
- ・ 調整項目が表示されたときは、左/右方向に倒して調整した後、**⏻ (電源・マルチ)** ボタンを押して、決定してください。
- ※ 数値調整以外の設定は正面から見て左方向に倒しても設定は維持されます。
- ・ 正面から見て左方向に倒すと、一つ前の項目に戻ります。
- ・ もう一度正面から見て左方向に倒すと、終了します。

ゲーム時間選択

- ・ 設定メニューが表示されていないときに上方向に倒すと、ゲーム時間を選択できます。



- ・ 左/右方向に倒してゲーム時間を選択し、**⏻ (電源・マルチ)** ボタンを押して、決定してください。

【使用例】

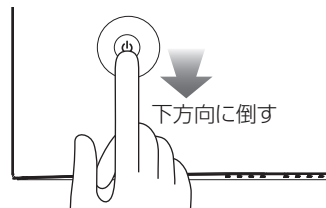
- ・ 制限時間のあるゲームなどで残り時間を表示することも可能です。
- ※ 残り時間が「00:00」になっても表示は自動的に消えることはありません。また、本機のお他機能が作動することはありません。

【ゲーム時間表示を消す方法】

- ・ 選択の途中でのキャンセルやゲーム時間表示を消すためには、ゲーム時間表示後に上方向または下方向へ倒します。

ゲームカーソル選択

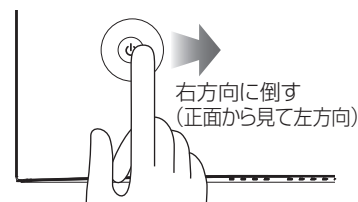
- ・ 設定メニューおよびゲーム時間が表示されていないときに下方向に倒すと、ゲームカーソルを選択できます。



- ・ 左/右方向に倒してカーソルの表示モードを選択し、**⏻ (電源・マルチ)** ボタンを押して、決定してください。
- ※ ゲームカーソルを決定した後も左/右方向に倒すと、カーソルの表示モードを選択できます。
- ※ 選択の途中でキャンセルする場合やゲームカーソルを消したい場合は下方向に倒します。

モード切替

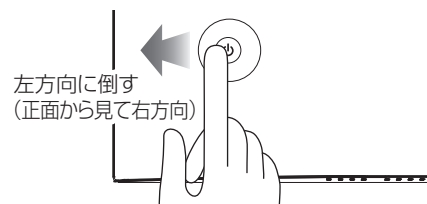
- ・ 設定メニューが表示されていないときに正面からみて左方向に倒すと、モードを選択できます。
(設定メニューの**Display**でも選択できます。)



- ・ 左/右方向に倒して表示モードを選択し、**⏻ (電源・マルチ)** ボタンを押すか、下方向に倒して、決定してください。

入力端子選択

- ・ 設定メニューが表示されていないときに正面から見て右方向に倒すと、入力端子を選択できます。
(設定メニューの**セットアップ**でも選択できます。)



- ・ 左/右方向に倒して入力端子を選択し、**⏻ (電源・マルチ)** ボタンを押して、決定してください。
- ※ 選択の途中でキャンセルする場合は、下方向に倒します。
- ※ 接続されていない/信号が無い端子を選択した場合、NO SIGNALと表示されます。
NO SIGNALと表示された後に正面から見て下または右方向に倒すと、モード切替の設定メニューが表示され、入力端子を選択できます。

設定



Display

明るさ：明るさを調整します。

(モードが標準、DCRがOFFのときのみ)

コントラスト：コントラストを調整します。

(モードが標準、DCRがOFFのときのみ)

DCR：DCR機能のON/OFFを選択します。

(モードが標準のときのみ)

モード切替 (DCRがOFFのときのみ)

標準：標準のモードです。

映画：映画を鑑賞するのに最適化されたモードです。

テキスト：文字を読むのに最適化されたモードです。

ゲーム：ゲームに最適化されたモードです。

FPS：一人称視点のシューティングゲームに最適化されたモードです。

RTS：リアルタイムストラテジーゲームに最適化されたモードです。

カラー

色温度：色の温度を選択します。

赤：赤色の色温度を調整します。

(色温度の設定がユーザーのときのみ)

緑：緑色の色温度を調整します。

(色温度の設定がユーザーのときのみ)

青：青色の色温度を調整します。

(色温度の設定がユーザーのときのみ)

OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ) 設定

言語：設定メニューの表示言語を選択します。

OSD水平位置調整：設定メニューの水平位置を調整します。

OSD垂直位置調整：設定メニューの垂直位置を調整します。

OSD透明度：設定メニューの透明度を調整します。

OSDタイムオフ：設定メニューの表示時間を調整します。

セットアップ

入力：入力端子を選択します。

リセット：すべての設定を初期化します。

その他

アスペクト比：アスペクト比(縦横比)を選択します。

ブルーライト低減：ブルーライトを低減させる量を選択します。

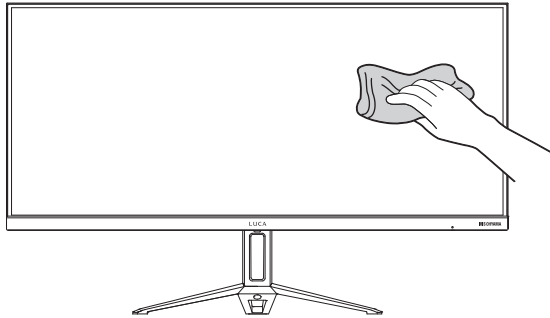
オーバードライブ：オーバードライブのON/OFFを選択します。

ADAPTIVE SYNC:ADAPTIVE SYNCのON/OFFを選択します。

お手入れ

■ 本体・スタンド

乾いた布で拭く



※ 汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後はから拭きしてください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
電源がオンにならない	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。(→P10)
	● ACアダプターのコネクターがDC入力端子に確実に差し込まれていない	● ACアダプターのコネクターをDC入力端子に確実に差し込んでください。(→P10)
画面上に赤や青、緑に点灯したままの点や、点灯しない黒い点がある	● 液晶パネルは非常に精密な技術で作られていますが、ごくわずかの画素欠け(欠点)や常時点灯する画素(輝点)がある場合があります。	● 故障ではありません。
映像が縦長や横長になる	● アスペクト比が正しく設定されていない	● 設定メニューの アスペクト比 を AUTO に設定するか、 WIDE または 4:3 、 1:1 に手動で設定し直してください。
映像が乱れる	● 入力信号が本機に対応していない	● 入力信号が本機に対応したものであるかをご確認ください。(→P16)
画面が暗い	● 明るさが正しく調整されていない	● 設定メニューの 明るさ を調整してください。(→P13)
色が薄い、色あいが悪い	● 色の濃さ、色あいが正しく調整されていない	● 設定メニューの コントラスト や 色温度 を調整してください。(→P13)
映像が出ない	● 映像機器と正しく接続されていない	● 映像機器との接続と、映像機器の電源を確認してください。(→P9、10) 入力信号が本機に対応したものであるかもご確認ください。(→P16)
	● 電源がオフになっている	● ⏻ (電源・マルチ) ボタンを押して、電源をオンにしてください。(→P11)
	● 入力が合っていない	● 設定メニューの入力端子を切り替えてください。(→P12、13)
Audio Output 端子を接続しても音が出ない ※本機はスピーカーが付いていないため、本体から音が出ない仕様になっています。	● 音量が最小になっている	● ゲーム機、パソコン、ビデオ機器などの音量調整をしてください。 本機は音声出力レベルは一定のため変更できません。
	● 音声ケーブルが正しく接続されていない	● 音声ケーブルを正しく接続してください。(→P9)

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

● ご自分で分解・修理・改造しないでください。

故障かな？と思ったら つづき

■ 動作保証信号規格一覧（参考）

※ 下表の中でも、使用する機器によっては出力されない場合があります。

<HDMI端子>

PC信号	2560 x 1080（推奨）	60Hz/75Hz 8bit
	1920 x 1080	
	1680 x 1050	
	1600 x 1024	
	1600 x 900	
	1440 x 900	
	1366 x 768	
	1360 x 768	
	1280 x 1024	
	1280 x 960	
	1280 x 800	
	1280 x 768	
	1280 x 720	
	1152 x 864	
	1024 x 768	
	800 x 600	

<DP端子>

PC信号	2560 x 1080（推奨）	60Hz/75Hz 8bit
	1920 x 1080	
	1768 x 992	
	1680 x 1050	
	1600 x 1024	
	1600 x 900	
	1440 x 900	
	1366 x 768	
	1360 x 768	
	1280 x 1024	
	1280 x 960	
	1280 x 800	
	1280 x 768	
	1280 x 720	
	1176 x 664	
	1152 x 864	
TV信号	1024 x 768	60Hz/59Hz 8bit/10bit
	800 x 600	
	1920 x 1080	
	1768 x 992	
	1280 x 720	
	1176 x 664	
	720 x 576	

仕様

品番	ILD-AW29FHD	
製品寸法（本体）	幅687×高さ426×奥行き171mm	
製品質量	3.7kg	
付属品	HDMIケーブル、ACアダプター、電源コード、スタンド、取扱説明書、保証書	
定格電圧	DC 12V	
定格電流	4A	
定格消費電力	48W	
定格周波数	50/60Hz	
解像度	2560×1080	
VESA mount	75×75mm	
チルト角	-5°～15°	
アスペクト比	21：9	
入出力端子	HDMI×2、ディスプレイポート×1、Audio端子×1	
応答速度	(GtoG) 5ms ※Over Drive時	
リフレッシュレート	最大75Hz	
環境条件	温度	0°C～35°C
	湿度	10～90%



HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社

製品に関するお問い合わせ (通話料無料)

アイリスコール 0800-111-3155

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

平日・土・日・祝日 9:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス



スムーズにご相談いただくために

お問い合わせの前に製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。